事業所名 アシスト・ケア プラス (第14回)

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和5年 3月 コロナウイルス感染拡大の為中止			
参加者			議題
利用者	1	名	1 前回の運営推進会議の振り返り②事業所の特
利用者家族	Ο	名	色③利用者の構成④職員資質向上の取組み⑤
地域住民の代表者	1	名	苦情、事故、ヒヤリハットの事例⑥事業所で
市職員	1	名	内外での活動⑦ボランティアとの連携⑧避難
地域包括支援センター職員	1	名	訓練⑨地域から課題や要望⑩その他
事業所	2	名	
		会	議録

1 13回(9月の実施なし)運営推進会議の振り返り

コロナ渦の感染が少ない時を見計らって、外出に伴う機能訓練(喫茶等)を実施

2 事業所の特色

- ・5時間、7時間のサービス提供時間の選択可能。
 - →生活動作に即したマシン運動(起立運動・浴槽の跨ぎ動作、等)
- 入浴(個浴2つにて対応)
- ・ 昼食の提供 (織部焼の陶器を使用)
- ロ腔機能訓練は歯科衛生士の指導を基に実施
- 身体機能の向上と、認知機能低下予防として「くもん学習療法」を取り入れ た頭の機能訓練も行います。

簡単な読み書き計算、音読をすることで、前頭葉が活発に動き、認知症の 予防改善に効果的です。FAB、MMSE の認知症テストを半年後に実施した ところ、数名の改善結果がみられました。

勉強ではなく楽しく取り組むことで、頭の活性化や声を出しての機能向上を実施しております。

3 利用者の構成(実績)

利用者数約40名 男女比3対7 平均介護度2 平均利用者:日/15名

4 職員資質向上の取組み

・概ね2ヶ月に1回、運動方法の見直し及びサービスの統一化や困難事例の対応方法などを話し合っている。

- くもん学習療法での学習状況を確認して適切な課題の検討。
- ・外部講師(理学療法士、歯科衛生士、ハンドマッサージ研修講師)を招いて の講習を実施(当面無し)
- 5 苦情、事故、ヒヤリハットの事例
- 車両物損事故
- →自転車と送迎車両との接触
- 6 事業所内外での活動 運動会、夏祭り、喫茶 利用者より→皆で食事に出かけたい

7 ボランティアとの連携

- ・ボランティアによる、落語鑑賞(10月)
- ・フルートコンサート(3月)
- 8 避難訓練

令和5年3月(ビル管理者参加)

火事の想定にて、車イス移動を利用者さんにも手伝ってもらいながら駐車場 に避難。次回、令和5年9月予定

パンフレットの内容について確認→添付にて掲載

10 その他

タイムリーな情報共有の為に、グループラインを使用して情報の共有化をしている。